

# 唯物論研究年報

1986年版

唯物論研究協会編

白石書店



唯物論研究年報一九八六年版  
目次

特集 弁証法の現代的意義

ヘーゲル哲学の方法と体系	寺沢 恒信	9
自然科学と弁証法	菅野 礼司	33
連続性と非連続性——非共約性の概念をめぐって	横田 栄一	64
「概念弁証法」に寄す——概念の創造的性格	立野 保男	90
シェリングの自然の弁証法——「発展」概念を中心にして	長島 隆	103
研究ノート		
主体としての類	岩佐 茂	127
海外文献紹介		
近年の中国における「兩種生産性理論」にかんする討議について	岩崎 允胤	138
研究論文		
現象学とマルクス主義の対話によせて	種村 完司	169

日本における唯物論研究の動向

唯物論は現代にいかに関わるべきか（一九八五年七月～一九八六年六月）……………吉田 傑俊

海外文献紹介

新MEGA版『自然の弁証法』瞥見——MEW版との比較を中心に……………秋間 実

編集を終えて 227



特集 弁証法の現代的意義

